

施策評価管理シート

2020(令和2)年6月作成

施策体系	政策	3	活力に満ちて暮らせるまち	担当部局(室)名	部局長名
	基本施策	1	地域産業の振興		
	施策	3	観光交流		

1. 施策の基本方針(目指す将来像)



○ 日々、変化・多様化する観光市場の動向に的確に対応し、市民の暮らしとの調和と暮らしの充実を前提とした「観光まちづくり」をテーマに“『訪れてよし』『住んでよし』『招いてよし』の観光都市 名張”の実現に向けた取組を、地域、各種団体、事業者などのあらゆる主体との連携により進め、持続可能な観光振興と地域経済の活性化を図ります。

2. 令和元年度の取組内容及びその成果



・観光入込客が年々減少傾向にある中、赤目四十八滝渓谷の自然と忍者のルーツや精神など、名張市特有の観光資源を学術的な観点で生かした観光コンテンツの開発と拠点施設の整備に取り組みました。学識者を招聘した赤目渓谷の学術調査から、新たなエコツアープログラムの商品化を進めたほか、3月には新たな拠点施設として「赤目自然歴史博物館」をオープンし、オープニングイベントとして企画展示「赤目に生きた忍者たち」、「修験・悪党・忍者」の地を訪ね歩くウォークイベント(18名参加)を開催しました。予定していた記念シンポジウム「赤目と忍び そのルーツは修験道か悪党なのか」は、残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止しました。このシンポジウムでは、獨協大学の新井教授、国際忍者学会の中島会長、伊賀忍者研究会の池田会長、金峯山寺配下の松林氏、三重大大学の山田教授と、「修験・悪党・忍者」各界の第一人者によるパネルディスカッションを計画しており、こうした皆さんが今後学術研究の場として活動・発信いただくことでコアな専門家の誘客を図っていくといった本市特有の新たな“忍者”コンテンツの確立に向けた第一歩を踏み出すことができました。

・奈良県宇陀市をはじめ近隣の他市町村とともに組織する東奈良名張ツーリズム・マーケティングにおいて外国人を中心とした観光誘客に取り組みました。6月にはイタリアの食科学大学大学院の研修ツアーとして、世界16カ国の29名の学生の皆さんに当圏域の“食”を中心とした魅力を体験いただきました。1月に実施したファミトリップに参加いただいたベトナムの旅行代理店とは、ベトナムの学生ツアーを受け入れる方向で調整を進めています。国内外の旅行商談会へ出展し、プロモーションとセールスにも取り組む中、当該組織の公式フェイスブックにおいては30,000人を越えるフォロワーを獲得するに至りました。簡単な英会話や食の多様性への対応、SNSを活用した情報発信術などのセミナー開催を通じ、圏域の観光事業者の皆さんのおもてなしのスキルアップとネットワークづくりができました。

・こうした新たな観光コンテンツづくりと外国人誘客の取組を通じ、赤目四十八滝を訪れた外国人観光客数が徐々に増加しています。

3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
名張市の物産や観光地、歴史や文化で、誇れるまたは紹介したいものがあると思う市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	60.0	
	成果	53.0	52.9	54.8				25.7%
赤目四十八滝を訪れた外国人の数(人)	目標	-	-	-	-	-	10,000	
	成果	2,924	3,132	3,221				4.2%
名張市観光協会公式ホームページへのアクセス件数(件)	目標	-	-	-	-	-	313,000	
	成果	257,909	321,760	270,983				23.7%

4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



・市内全域での観光入込客数の増加に繋げることはできませんでした。とりわけ、本市の主要観光施設である赤目四十八滝や香落溪などへの入込客数は、台風や近年多発するゲリラ豪雨など天候に左右されやすく、今後、入込客を維持、増加させていくには変化・多様化する観光需要への対応や、比較的観光客が少ない平日や冬期の誘客に繋げる取組が必要となります。

・新型コロナ感染症拡大の影響に伴う急激な観光需要の低迷による観光消費の激減、さらには政府の休業要請等により市内観光事業者が経営的にも大きなダメージを受けているといった現状、さらには外国人観光客は当面の間期待できないといった状況から、関西をはじめ近隣府県からの誘客と改めて市民の市内での観光消費を促していく仕掛けづくりに取り組み、観光産業の早期の経済回復に向けた事業展開が必要です。

5. 分析結果を踏まえた施策の取組内容(令和2年度以降)



・昨年度に開館した赤目自然歴史博物館を拠点に、忍者をはじめ各界の専門家の皆さんの協力を得ながら“赤目渓谷の自然と忍者”をテーマにした観光コンテンツの磨き上げを行います。前年度中止となった赤目渓谷の自然と忍者に纏わるシンポジウムの開催を再度計画していくほか、引き続き赤目渓谷の自然をフィールドにした体験プログラムの商品化に取り組みます。

・新たな取組として、赤目四十八滝渓谷を中心に竹灯りライトアップイベントを大規模かつ長期に開催し、例年閑散期となる晩秋から冬にかけての観光コンテンツを造成し、近畿日本鉄道や国内外の旅行代理店等との連携のもと観光誘客の拡大を図ります。

・新型コロナ感染症拡大の影響によりダメージを受けた観光関連事業者への緊急支援事業として、名張市観光協会等関係団体との連携のもと、観光消費喚起に向けた事業に取り組みます。

【参考】施策を構成する主な事務事業

※R2予算額は、R2.6月補正時の予算額

事務事業シートNO	事業名	担当室	事業費（単位：千円）			
			R1決算見込額	うち一般財源	R2予算額	うち一般財源
1262	観光戦略推進事業	観光交流室	6,675	6,675	6,368	6,368
1475	広域観光事業	観光交流室	750	750	1,981	1,981
1476	広域観光連携推進事業	観光交流室	12,129	6,065	0	0
1518	忍者ツーリズム創造事業	観光交流室	29,991	14,996	16,000	8,000
1536	竹灯りコンテンツ造成事業	観光交流室	0	0	8,000	4,000
3062	内水面資源観光活用事業補助金	観光交流室	2,585	2,585	2,586	2,586
3063	名張夏まつり事業補助金	観光交流室	2,400	400	2,400	2,400
3064	名張市観光協会補助金	観光交流室	4,500	4,500	4,500	4,500
3294	観光消費喚起緊急対策事業	観光交流室	0	0	3,222	0
5020	観光施設管理費	観光交流室	6,041	6,041	7,545	7,545
合計			65,071	42,012	52,602	37,380

事務事業シート

(R.2)No.	1262	(R.1)No.	1262
----------	------	----------	------

事務事業名	観光戦略推進事業		
担当部局名	産業部	担当室名	観光交流室
		室長名	山下 光彦

会計区分	一般会計	事業コード	363524
		(中事業名)※予算書事業名	
款	商工費	観光振興対策費	
項	商工費	(小事業名)	
目	観光費	観光戦略推進事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3 活力に満ちて暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市観光戦略[2019改定版]
	基本施策	1 地域産業の振興	
	施策	3 観光交流	
重点プロジェクト	1.元気創造プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	名張市観光戦略に基づく取組を着実に推進し、観光振興と地域経済の活性化、さらには市民福祉の向上を図ることを目的とする。
事業内容	名張市観光戦略に基づく各種取組について、毎年度その効果と新たな取組の方向性の検証を行いながら、目標達成に向けて着実に推進する。 名張市観光協会との連携により、より一層の観光誘客のための情報発信と新たな観光商品の造成、来訪者へのおもてなしを行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
		<ul style="list-style-type: none"> ○観光戦略[2019改定版]の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・観光戦略推進会議の開催(1回) ・エコツーリズム推進協議会の開催(1回) ・名張駅前観光案内所の運営(観光協会) ・観光案内Webサイト等の運営(観光協会) ・観光誘客事業(観光協会主催 呑BARIBA Rの開催ほか) ・観光キャンペーンへの出展(ツーリズムEX PO2020OSAKAほか計5回) ・三重県観光連盟ほか観光関連協議会負担金 	<ul style="list-style-type: none"> ○観光戦略[2019改定版]の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・観光戦略推進会議の開催 ・エコツーリズム推進協議会の開催 ・名張駅前観光案内所の運営(観光協会) ・観光案内Webサイト等の運営(観光協会) ・観光誘客事業 ・観光キャンペーンへの出展 ・観光パンフレットの印刷 	○観光戦略[2019改定版]の推進	○観光戦略[2019改定版]の推進

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		6,675千円		6,368千円	6,400千円	6,400千円	6,400千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	6,675	0	6,368	6,400	6,400	6,400
人工数							
職員		0.40人		0.40人	0.35人	0.35人	0.35人
臨時職員等		0.25人		0.10人	0.20人	0.20人	0.20人
②概算人件費	0千円	3,000千円	0千円	3,000千円	3,005千円	3,005千円	3,005千円
①+②総事業費	0千円	9,675千円	0千円	9,368千円	9,405千円	9,405千円	9,405千円

事務事業シート

(R.2)No.	1475	(R.1)No.	1475
----------	------	----------	------

事務事業名	広域観光事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	観光交流室	山下 光彦	

会計区分		事業コード	363502
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	商工費	観光振興対策費	
項	商工費	(小事業名)	
目	観光費	広域観光事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	活かに満ちて暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画
	基本施策	1	地域産業の振興	名張市観光戦略[2019改定版] 名張市エコツーリズム全体構想
	施策	3	観光交流	
重点プロジェクト				

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
広域的な観光事業を行うことにより、幅広いメニューを備えた観光ゾーンの形成と一体的な情報発信による効果効率的な観光誘客を図ることを目的とする。
事業内容
三重県観光連盟等、広域観光連盟等への加盟負担金。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	○各広域観光連盟等負担金 ・東大和西三重観光連盟負担金 ・伊賀流忍者観光推進協議会負担金 ・日本忍者協議会負担金		○各広域観光連盟等負担金 ・三重県観光連盟 ・東海地区外国人観光客誘致促進協議会 ・東大和西三重観光連盟 ・室生赤目青山国定公園協会 ・歴史街道推進協議会 ・日本忍者協議会 ・伊賀流忍者観光推進協議会 ・日本の森、滝、渚全国協議会 ・三重県水産多面的機能発揮対策協議会	

	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
○各広域観光連盟等負担金 ・三重県観光連盟 ・東海地区外国人観光客誘致促進協議会 ・東大和西三重観光連盟 ・室生赤目青山国定公園協会 ・歴史街道推進協議会 ・日本忍者協議会 ・伊賀流忍者観光推進協議会 ・日本の森、滝、渚全国協議会	○各広域観光連盟等負担金 ・三重県観光連盟 ・東海地区外国人観光客誘致促進協議会 ・東大和西三重観光連盟 ・室生赤目青山国定公園協会 ・歴史街道推進協議会 ・日本忍者協議会 ・伊賀流忍者観光推進協議会 ・日本の森、滝、渚全国協議会	○各広域観光連盟等負担金 ・三重県観光連盟 ・東海地区外国人観光客誘致促進協議会 ・東大和西三重観光連盟 ・室生赤目青山国定公園協会 ・歴史街道推進協議会 ・日本忍者協議会 ・伊賀流忍者観光推進協議会 ・日本の森、滝、渚全国協議会	○各広域観光連盟等負担金 ・三重県観光連盟 ・東海地区外国人観光客誘致促進協議会 ・東大和西三重観光連盟 ・室生赤目青山国定公園協会 ・歴史街道推進協議会 ・日本忍者協議会 ・伊賀流忍者観光推進協議会 ・日本の森、滝、渚全国協議会

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		750千円		1,981千円	1,786千円	1,786千円	1,786千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()						
一般財源	0	750	0	1,981	1,786	1,786	1,786
人工数		0.40人		0.35人	0.45人	0.45人	0.45人
職員		0.40人		0.35人	0.45人	0.45人	0.45人
臨時職員等		0.20人		0.15人	0.20人	0.20人	0.20人
②概算人件費	0千円	3,000千円	0千円	2,625千円	3,755千円	3,755千円	3,755千円
①+②総事業費	0千円	3,750千円	0千円	4,606千円	5,541千円	5,541千円	5,541千円

(令和2年6月作成)

事務事業シート

事務事業名	広域観光連携推進事業		
担当部局名	産業部	担当室名	観光交流室
		室長名	山下 光彦

(R.2)No.	1476	(R.1)No.	1476
----------	------	----------	------

会計区分	一般会計	事業コード	364401
		(中事業名)※予算書事業名	
款	商工費	広域観光連携推進事業	
項	商工費	(小事業名)	
目	観光費	広域観光連携推進事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3 活力に満ちて暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市観光戦略[2019改定版]
	基本施策	1 地域産業の振興	
	施策	3 観光交流	
	重点プロジェクト	1.元気創造プロジェクト	

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	自然、歴史、文化などの地域資源を活用した体験型観光商品の開発とプロモーションやセールスなど、戦略的なマーケティングに基づく圏域への外国人を中心とする誘客促進と、観光産業の活性化を目指す。
事業内容	名張市、奈良県宇陀市、曽爾村、御杖村、山添村、東吉野村で組織する東奈良名張ツーリズム・マーケティングへの負担金。 団体、事業者、地域住民等との連携・協働によるニューツーリズムの推進。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ○東奈良名張ツーリズム・マーケティング負担金 <ul style="list-style-type: none"> ・モバイルアンケート調査(圏域59施設) ・ファミトリップの実施(1/28~1/31、4社) ・イタリア食科学大学視察研修のツアー企画及び受け入れ(6/28,29) ・公式Webサイト、SNSの運営(公式HP年間16,244PV、フェイスブックフォロワー数32,717人) ・旅行博覧会、商談会への出展(国内1回、海外6回) ・おもてなしワークショップの開催(計12回、参加者延べ249名) ○ニューツーリズム推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・潜在型農業体験観光試行調査業務委託 ・自然体験観光プロモーション業務委託 ・室生赤目青山国定公園50周年記念事業『自然との共生プロジェクト2020』記念講演会開催(1/17、参加者110名) ・名張市観光コンセプトブック制作業務 	事業完了			

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		12,129千円		0千円			
内訳(千円)	国・県支出金	6,064					
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	6,065	0	0	0	0
人工数	職員	0.55人					
	臨時職員等	0.00人					
②概算人件費	0千円	4,125千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	16,254千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

事務事業シート

(R.2)No.	1518	(R.1)No.	1518
----------	------	----------	------

事務事業名	忍者ツーリズム創造事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	観光交流室	山下光彦	

会計区分		事業コード	365401
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	商工費	観光資源開発事業	
項	商工費	(小事業名)	
目	観光費	忍者ツーリズム創造事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3 活力に満ちて暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市観光戦略[2019改定版] 名張市エコツーリズム全体構想
	基本施策	1 地域産業の振興	
	施策	3 観光交流	
重点プロジェクト	1.元気創造プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
忍者をテーマにした名張市特有の新たな観光コンテンツの創造と情報発信により、さらなる観光誘客と地域産業の活性化を図ることを目的とする。
事業内容
赤目四十八滝渓谷の自然と忍者のルーツや精神など、名張市特有の観光資源を学術的な観点で生かした観光コンテンツの開発と、国内外に向けたプロモーションとセールスによる観光誘客と地域経済の活性化に寄与することを目的とする。 あわせて、旧旅館跡の改修し、取組の拠点施設となる(仮称)なばり忍者ミュージアムの整備支援を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ○ニューツーリズムコンテンツ開発業務 <ul style="list-style-type: none"> ・赤目四十八滝来場者アンケート実施 ・3/28～企画展示「赤目に生きた忍者たち」開催 ・3/28「修験・悪党・忍者」の地を訪ね歩くウォークイベント開催(18名参加) ・体験プログラム「赤目渓谷・ガイドと歩く苔さんぽ」の企画、商品化 ○プロモーション業務 <ul style="list-style-type: none"> ・Webツールを活用した情報発信 ・関空旅泊2019ほか観光キャンペーンへの出展(計5回) ・赤目四十八滝多言語版ガイドブックの作成 ○「(仮称)なばり忍者ミュージアム」整備事業補助金[第一期] <ul style="list-style-type: none"> ・3/28 赤目自然歴史博物館 開館 	<ul style="list-style-type: none"> ○忍者ツーリズム造成 <ul style="list-style-type: none"> ・体験プログラム等着地型観光商品の造成 ・赤目自然歴史博物館を活用した企画展示やセミナーの開催 ○国内外へのプロモーションとセールス <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインプロモーション ・観光キャンペーン等への出展 ・旅行代理店へのセールス ○「(仮称)なばり忍者ミュージアム」整備事業補助金[第二期]



	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ○プロモーションとセールス ○忍者ツーリズムの深化継続に向けた取組 		

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		29,991千円		16,000千円	5,000千円		
内訳(千円)		14,995		8,000	2,500		
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	14,996	0	8,000	2,500	0	0
人工数		0.35人		0.45人	0.40人		
職員							
臨時職員等		0.00人		0.10人	0.00人		
②概算人件費	0千円	2,625千円	0千円	3,375千円	3,000千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	32,616千円	0千円	19,375千円	8,000千円	0千円	0千円

事務事業シート

事務事業名	竹灯りコンテンツ造成事業		
担当部局名	産業部	担当室名	観光交流室
		室長名	山下 光彦

(R.2)No.	1536	(R.1)No.	-
----------	------	----------	---

会計区分	一般会計	事業コード	365402
		(中事業名)※予算書事業名	
款	商工費	観光資源開発事業	
項	商工費	(小事業名)	
目	観光費	竹灯りコンテンツ造成事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3 活かに満ちて暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市観光戦略[2019改定版] 名張市エコツーリズム全体構想
	基本施策	1 地域産業の振興	
	施策	3 観光交流	
重点プロジェクト	1.元気創造プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	赤目四十八滝渓谷を中心に竹灯りライトアップイベントを大規模かつ長期に開催することにより、閑散期となる晩秋から冬にかけての新たな観光コンテンツを造成し、観光誘客の拡大を図ることを目的とする。
事業内容	赤目四十八滝渓谷を中心に竹灯りライトアップイベントを大規模かつ長期に開催する。設置する竹灯りは、竹林整備による間伐材を再利用し、小中学生や市民の皆さんにも呼びかけをし、環境学習を含めた市民参加型のワークショップ形式で制作します。あわせて、東奈良名張ツーリズムマーケティングの取組の中で、海外向けのプロモーションやセールスを実施し、海外からの誘客を図ります。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画		<ul style="list-style-type: none"> ○名張市エコツーリズム推進協議会を母体とする実行委員会の設立 ○竹灯りコンテンツの造成 <ul style="list-style-type: none"> ・竹林整備への支援を通じた竹材の確保 ・環境学習を含めた竹灯りづくりワークショップの開催 ・竹灯りイベントの開催 ○インバウンドマーケティング <ul style="list-style-type: none"> ・Webサイト、SNS等を活用したインバウンド向け情報発信 ・観光商品化を目指した海外旅行エージェント向けプロモーションとセールス ・観光事業者等を対象としたスキルアップセミナー等の開催



R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
<ul style="list-style-type: none"> ○竹灯りコンテンツの磨き上げ <ul style="list-style-type: none"> ・事業全体のプロデュースと前年度試行を踏まえた改良点の検討 ・竹灯りづくりワークショップの開催 ・竹灯りイベントの開催 ○インバウンドマーケティング <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信 ・プロモーションとセールス ・受け入れ環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○竹灯りイベントの新展開 <ul style="list-style-type: none"> ・竹灯りイベントの広域展開 ・継続実施に向けた事業のフォローアップ ○インバウンドマーケティング <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信 ・プロモーションとセールス ・受け入れ環境の整備 	

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費				8,000千円	6,000千円	5,000千円	
内訳(千円)				4,000	3,000	2,500	
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	0	0	4,000	3,000	2,500	0
人工数				0.45人	0.50人	0.50人	
職員							
臨時職員等				0.10人	0.00人	0.00人	
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	3,375千円	3,750千円	3,750千円	0千円
①+②総事業費	0千円	0千円	0千円	11,375千円	9,750千円	8,750千円	0千円

事務事業シート

事務事業名	内水面資源観光活用事業補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	観光交流室	山下 光彦	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3 活気に満ちて暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市観光戦略 名張市エコツーリズム全体構想
	基本施策	1 地域産業の振興	
	施策	3 観光交流	
重点プロジェクト			

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)	R.2年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ○活動補助金 ・名張川漁業協同組合 ・長瀬太郎生川漁業協同組合 ・青蓮寺川香落漁業協同組合 	<ul style="list-style-type: none"> ○活動補助金 ・名張川漁業協同組合 ・長瀬太郎生川漁業協同組合 ・青蓮寺川香落漁業協同組合

(R.2)No.	3062	(R.1)No.	3062
会計区分	一般会計	事業コード	363504
款	商工費	(中事業名)※予算書事業名	
項	商工費	観光振興対策費	
目	観光費	(小事業名) 内水面資源観光活用事業補助金	

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
名張川をはじめ美しい川を魅力ある観光資源として生かしていくため、河川環境の整備や内水面資源の保護に努め、観光誘客と地域経済の活性化に寄与することを目的とする。
事業内容
稚魚の放流による漁場の確保や親水型レクリエーションの場の提供、河川環境の整備や保護など、内水面資源を活用した観光誘客事業を展開している名張川、長瀬太郎生川、青蓮寺川香落のそれぞれの漁業協同組合への活動補助金の交付。



	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		2,585千円		2,586千円	2,586千円	2,586千円	2,586千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	0	2,585	0	2,586	2,586	2,586	2,586
人工数							
職員		0.15人		0.11人	0.15人	0.15人	0.15人
臨時職員等		0.00人		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	1,125千円	0千円	825千円	1,125千円	1,125千円	1,125千円
①+②総事業費	0千円	3,710千円	0千円	3,411千円	3,711千円	3,711千円	3,711千円

事務事業シート

事務事業名	名張夏まつり事業補助金		
担当部局名	産業部	担当室名	観光交流室
		室長名	山下 光彦

(R.2)No.	3063	(R.1)No.	3063
----------	------	----------	------

会計区分	一般会計	事業コード	363505
		(中事業名)※予算書事業名	
款	商工費	観光振興対策費	
項	商工費	(小事業名)	
目	観光費	名張夏まつり事業補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3 活かに満ちて暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市観光戦略[2019改定版]
	基本施策	1 地域産業の振興	
	施策	3 観光交流	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	名張川納涼花火大会開催による観光誘客と名張の魅力発信、地域経済の活性化を図るとともに、来場者への万全な安全対策を講ずることへの支援を目的とする。
事業内容	名張川納涼花火大会実行委員会への大会運営補助金の交付。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		R.3年度(事業計画)			R.4年度(事業計画)		R.5年度(事業計画)	
	主な事業の実績・計画	名張川納涼花火大会運営補助金 (7/28開催、観衆60,000人)		名張川納涼花火大会運営補助金 ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により例年とは内容を変更して実施予定。		名張川納涼花火大会運営補助金			名張川納涼花火大会運営補助金		名張川納涼花火大会運営補助金

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		2,400千円		2,400千円	2,400千円	2,400千円	2,400千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()		2,000				
人工数							
一般財源	0	400	0	2,400	2,400	2,400	2,400
職員		0.35人		0.06人	0.35人	0.35人	0.35人
臨時職員等		0.15人		0.00人	0.20人	0.20人	0.20人
②概算人件費	0千円	2,625千円	0千円	450千円	3,005千円	3,005千円	3,005千円
①+②総事業費	0千円	5,025千円	0千円	2,850千円	5,405千円	5,405千円	5,405千円

事務事業シート

(R.2)No.	3064	(R.1)No.	3064
----------	------	----------	------

事務事業名	名張市観光協会補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	観光交流室	山下 光彦	

会計区分		事業コード	363503
一般会計		(中事業名)※予算書事業名	
款	商工費	観光振興対策費	
項	商工費	(小事業名)	
目	観光費	名張市観光協会補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3 活かに満ちて暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市観光戦略[2019改定版]
	基本施策	1 地域産業の振興	
	施策	3 観光交流	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
観光事業者等で構成する民間団体が主体となった多様な観光メニューの創造ときめ細かな情報発信を行うことで、観光誘客の促進と地域産業の活性化を図ることを目的とする。
事業内容
一般社団法人名張市観光協会の運営に対し、一定の補助金を交付する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	一般社団法人名張市観光協会運営補助	一般社団法人名張市観光協会運営補助	一般社団法人名張市観光協会運営補助	一般社団法人名張市観光協会運営補助

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		4,500千円		4,500千円	4,500千円	4,500千円	4,500千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()						
一般財源	0	4,500	0	4,500	4,500	4,500	4,500
人工数	職員		0.10人	0.15人	0.15人	0.15人	0.15人
	臨時職員等		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	750千円	0千円	1,125千円	1,125千円	1,125千円	1,125千円
①+②総事業費	0千円	5,250千円	0千円	5,625千円	5,625千円	5,625千円	5,625千円

事務事業シート

(R.2)No.	3294	(R.1)No.	-
----------	------	----------	---

事務事業名	観光消費喚起緊急対策事業		
担当部局名	産業部	担当室名	観光交流室
		室長名	山下 光彦

会計区分	一般会計	事業コード	(中事業名)※予算書事業名
款	商工費	項	観光消費喚起緊急対策事業
目	観光費		(小事業名) 観光消費喚起緊急対策事業

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3 活力に満ちて暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市観光戦略[2019改定版] 名張市エコツーリズム全体構想
	基本施策	1 地域産業の振興	
	施策	3 観光交流	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により低迷する市内観光産業の経済回復の一助として、また観光需要の完全回復期に向けた反転攻勢のため、市民の市内での観光消費を促すとともに、市民が改めて本市の観光スポットを訪れ、その魅力が全国発信されることによりさらなる観光誘客に繋げることを目的とする。
事業内容	名張市民が市内観光を行い、その内容や魅力を自身のSNSを活用し情報発信をいただいた場合、市内観光に要した経費の一部のキャッシュバック(補助金交付)を行う。 「なばり観光応援キャッシュバックキャンペーン」 ・対象者は名張市民 先着約300名 1人1回限り ・キャンペーン期間 6月13日(土)から8月31日(月)まで ※6/10~申請受付開始 ・キャッシュバックの内容 宿泊を伴う場合：対象経費合計額の2/3(上限12,000円) 宿泊を伴わない場合：対象経費合計額の1/2(上限5,000円)

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)			R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)

事業の周知啓発
・申請受付(6/10~7/10日)
・報告受付(~9/30)と補助金交付
・特集ホームページの作成及び発信
※名張市観光協会において、市民への市内観光プランの提案や申請、SNS発信に関するサポートを実施

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費				3,222千円			
内 国・県支出金				3,222			
内 地方債							
内 その他()							
内 一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人工数				0.40人			
臨時職員等				0.15人			
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	3,000千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	0千円	0千円	6,222千円	0千円	0千円	0千円

事務事業シート

事務事業名	観光施設管理費		
担当部局名	産業部	担当室名	観光交流室
		室長名	山下 光彦

(R.2)No.	5020	(R.1)No.	5020
----------	------	----------	------

会計区分	一般会計	事業コード	364001
		(中事業名)※予算書事業名	
款	商工費	観光施設管理費	
項	商工費	(小事業名)	
目	観光費	観光施設管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3 活かに満ちて暮らせるまち	事務事業に関連する市の計画 名張市観光戦略[2019改定版] 名張市エコツーリズム全体構想
	基本施策	1 地域産業の振興	
	施策	3 観光交流	
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	観光施設が清潔、安全、快適な状態が保たれるようにきめ細やかな維持管理を行うことで、魅力ある観光地づくりを進め、本市の観光入込客数増加を目指す。
事業内容	市内観光施設(公衆便所、ハイキングコース)の適正な維持管理と必要に応じた修繕を行う。 赤目四十八滝キャンプ場敷地の賃貸借料。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度(事業量・取組実績)		R.2年度(事業量・取組計画)		R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
	主な事業の実績・計画	○観光施設の維持管理に係る委託料、修繕量、需用費、役務費、備品購入費 ・名張駅西口ほか公衆トイレ計4か所 ・ハイキングコース 2か所 など	○赤目四十八滝キャンプ場敷地の賃貸借料	○観光施設の維持管理に係る委託料、修繕量、需用費、役務費、備品購入費 ・名張駅西口ほか公衆トイレ計4か所 ・ハイキングコース 3か所 など	○赤目四十八滝キャンプ場敷地の賃貸借料	○観光施設の維持管理に係る委託料、修繕量、需用費、役務費、備品購入費 ・名張駅西口ほか公衆トイレ計4か所 ・ハイキングコース 3か所 など ○赤目四十八滝キャンプ場旧バンガロー解体工事 ○赤目四十八滝キャンプ場敷地の賃貸借料	○観光施設の維持管理に係る委託料、修繕量、需用費、役務費、備品購入費 ・名張駅西口ほか公衆トイレ計4か所 ・ハイキングコース 3か所 など ○赤目四十八滝キャンプ場敷地の賃貸借料

	R.1年度(決算見込)		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
	H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費		6,041千円		7,545千円	11,500千円	8,000千円	8,000千円
内 国・県支出金							
内 地方債							
内 其他()				0	686	686	686
内 一般財源	0	6,041	0	7,545	10,814	7,314	7,314
人工数		0.30人		0.30人	0.30人	0.30人	0.30人
臨時職員等		0.10人		0.05人	0.10人	0.10人	0.10人
②概算人件費	0千円	2,250千円	0千円	2,250千円	2,440千円	2,440千円	2,440千円
①+②総事業費	0千円	8,291千円	0千円	9,795千円	13,940千円	10,440千円	10,440千円